

電源Ⅱ 低速需給バランス調整力  
提出様式

2022年●月●日

関西電力送配電株式会社

# 目次

様式1：契約申込書

様式2：契約者の概要

様式3-1：電源等の仕様(火力発電機)

様式3-2：電源等の仕様(水力発電機)

様式3-3：電源等の仕様(DR)

様式7：運用条件に関わる事項

契約申込書（様式1）

●●●●年●月●日

契 約 申 込 書

関西電力送配電株式会社

代表取締役社長 土井 義宏 宛

会社名 ●●株式会社

代表者氏名 ●●●● 印

関西電力送配電株式会社が公表した「2022年度電源Ⅱ<sup>〃</sup>低速需給バランス調整力募集要綱」を承認し、下記のとおり申し込みます。

記

1. 申込み契約

電源Ⅱ<sup>〃</sup>低速需給バランス調整力契約

2. 対象発電機等

●●発電所 ●号機

○○発電所 ○号機・・・

※DRを活用した電源等については、アグリゲータ名を記載。

3. 当社からの指令受信方法

・専用線オンライン（簡易指令システムを用いたものを除きます。）

・簡易指令システムを用いたオンライン

（該当するものに○（マル）をつけてください。）

4. 契約期間

●●●●年●月●日 ～ ●●●●年●月●日

5. 提出書類

(1) 契約申込書（本書）

(2) 契約者の概要

(3) 電源等の仕様

(4) 電源等の運転実績について

(5) 運用条件に関わる事項

(6) 印章の印鑑証明書

契約者の概要（様式2）

契約者の概要

会社名	●●株式会社
業種	●●
本社所在地	●●県●●市●●町●●番
設立年月日	●●●●年●●月●●日
資本金（円）	●,●●●
売上高（円）	●,●●●
総資産額（円）	●,●●●
従業員数（人）	●,●●●
事業税課税標準	収入割を含む ・ 収入割を含まない

（作成にあたっての留意点）

- 業種は、証券コード協議会の定める業種別分類（33業種）に準拠してください。
- 契約主体が、合弁会社の場合や契約後に設立する新会社である場合は、代表となる事業者に加えて関係する事業者についても、本様式を提出してください。
- 資本金、売上高、総資産額、従業員数は、直前の決算期末の値（単独決算ベース）を記入してください。  
 なお、契約後に新会社等を設立する場合は、契約時点で予定している資本金等を可能な限り記入してください。
- 契約者が適用する事業税課税標準について、○（マル）で囲んでください。

電源等の仕様（様式3）

電源等の仕様

1 アグリゲーターの所在地・名称

(1) 住所

(2) 名称

2 電源等の設備一覧（アグリゲーターが集約する需要家等の一覧）

1	評価対象※1	ネガワット・ポジワット
	供給(受電)地点特定番号	
	発電者名又は需要家名	
	電源等の名称	
	住所	
	契約受電電力(kW)※2	
	供出電力(kW)※3	
	電源等種別	電源(自家発等)・需要抑制 ・電源および需要抑制
	供出方法	工場ラインの一部停止・自家発の起動・発電機の起動
	発電設備の容量(kW)または 負荷設備の容量(kW)※4	
	他需要抑制契約状況	一般送配電事業者以外の小売事業者へも提供・ 本要綱に基づく一般送配電事業者への提供のみ
	計量器の有無※5	有・申請中
2	評価対象※1	ネガワット・ポジワット
	供給(受電)地点特定番号	
	発電者名又は需要家名	
	電源等の名称	
	住所	
	契約受電電力(kW)※2	
	供出電力(kW)※3	
	電源等種別	電源(自家発等)・需要抑制・電源および需要抑制
	供出方法	工場ラインの一部停止・自家発の起動・発電機の起動
	発電設備の容量(kW)または 負荷設備の容量(kW)※4	
	他需要抑制契約状況	一般送配電事業者以外の小売事業者へも提供・ 本要綱に基づく一般送配電事業者への提供のみ
	計量器の有無※5	有・申請中

(作成にあたっての留意点)

- 評価対象（ポジワットもしくはネガワット）、アグリゲーションの有無に関わらず、全ての入札案件に本様式の提出が必要です。電源等が複数の場合は、欄を追加の上、記載してください。
- 契約電力を変更しないことを前提に、落札者選定後に契約電源等内訳一覧を変更することは可能とします。
- 用紙の大きさは、日本工産業規格A4サイズとしてください。

- ※1 指令時に当該地点をネガワット・ポジワットどちらで評価するか選択してください。また、ポジワットを選択された電源等については、様式3-1もしくは様式3-2を提出してください。なお、同一地点でネガワットとポジワットの双方を評価対象とすることを希望する場合は、分けて記載してください。
- ※2 発電量調整供給契約の契約受電電力を記入してください。
- ※3 供給電力(kW)が、発電設備または負荷設備(または需要家)の容量(送電端値)以下であることが必要です。

同一の発電設備または負荷設備(または需要家)を他の契約と共有する場合は、それらの供出電力(kW)と供出電力量(kWh)が重複しておらず、明確に区別・区分されることが前提となり、それぞれの契約への供出電力(kW)の合計値が、当該設備(または需要家)容量(送電端値)以下となっているかを確認させていただきます。そのため、当該設備(または需要家)からの調整力供出電力・供出電力量の区分方法などが分かるものを提出願います。(様式は問いません。)

同一発電設備または負荷設備(または需要家)を共有する他の契約にも同様の資料を提出いただいた上で、それぞれの調整力供出電力を確実に供出いただけることを確認させていただきますが、その内容が確認できない場合は(それぞれの契約での当該設備(または需要家)からの調整力供出(電力(kW)/電力量(kWh))の現実性が確認できない場合は、当該設備(または需要家)を契約内容として勘案しません。(需要家等の対象から除外します。))
- ※4 評価対象ごとに以下の情報が分かる書類を添付してください。
  - (1) 発電設備の場合：発電機の基本仕様、起動カーブ、運転記録、運転体制、厳気象対応調整機能に必要な信号を送受信する機能
  - (2) 負荷設備の場合：対象負荷設備の容量、制御方法、運転体制、厳気象対応調整機能に必要な信号を送受信する機能
- ※5 属地TSOの約款に基づく計量器の有(ただし調整力ベースラインの設定、ならびに、当社からの指令に基づく調整力ベースラインからの出力増減が特定できる計量器に限ります。)、もしくは属地TSOに事前に計量器取り付け・取り替えを申請中である場合、申請中を○(マル)で囲んでください。

電源等の仕様（様式3）

記載例

電源等の仕様

1 アグリゲーターの所在地・名称

(1) 住所 ●●県●●市●●町●●番●●

(2) 名称 ▲▲ボジアグリ①

2 電源等の設備一覧（アグリゲーターが集約する需要家等の一覧）

1	評価対象※1	ネガワット ・ ポジワット
	供給(受電)地点特定番号	00XXXXYYYYZZZZRRRRTTTT
	発電者名又は需要家名	〇〇株式会社〇〇支社
	電源等の名称	〇〇支社
	住所	〇〇県〇〇市〇〇字〇〇番〇
	契約受電電力(kW)※2	
	供出電力(kW)※3	200
	電源等種別	電源(自家発等) ・ 需要抑制 ・ 電源および需要抑制
	供出方法	工場ラインの一部停止 ・ 自家発の起動 ・ 発電機の起動
	発電設備の容量(kW)または 負荷設備の容量(kW)※4	包装ライン 300kW
	他需要抑制契約状況	一般送配電事業者以外の小売事業者へも提供 ・ 本要綱に基づく一般送配電事業者への提供のみ
計量器の有無※5	有 ・ 申請中	
2	評価対象※1	ネガワット ・ ポジワット
	供給(受電)地点特定番号	00XXXXYYYYZZZZRRRRSSSS
	発電者名又は需要家名	〇〇株式会社〇〇工場
	電源等の名称	〇〇工場1G
	住所	〇〇県〇〇市〇〇字〇〇番〇
	契約受電電力(kW)※2	400
	供出電力(kW)※3	200
	電源等種別	電源(自家発等) ・ 需要抑制 ・ 電源および需要抑制
	供出方法	工場ラインの一部停止 ・ 自家発の起動 ・ 発電機の起動
	発電設備の容量(kW)または 負荷設備の容量(kW)※4	ディーゼル発電機 400kW×2台
	他需要抑制契約状況	一般送配電事業者以外の小売事業者へも提供 ・ 本要綱に基づく一般送配電事業者への提供のみ
計量器の有無※5	有 ・ 申請中	





運用条件に関わる事項（様式7）

運用条件に関わる事項

運転管理体制	当社からの指令や連絡に対応するための運転管理体制（運転要員、緊急連絡体制等）について記入してください。
給電指令対応システム	当社からの指令に従うためのシステム概要について記入してください。（信号受信装置から発電設備等の出力制御回路までの連携方法等。なお、DR を活用した契約を希望される場合は、アグリゲータが当社中央給電指令所からの信号を受信し、個別需要家等への指令を行なうまでの方法も含めて記入してください。）
その他	その他、起動や解列にかかる制約（同一発電所における同時起動制約）、条例による制約等、特記すべき運用条件等がありましたら、記入してください。

○複数の発電機を集約して一体的に電源Ⅱ<sup>〃</sup>低速需給バランス調整力供出を行なう場合、本様式は発電機ごとに作成してください。